

NEWSあらかると

50th Anniversary 第9回『通信員による交流』

言 葉の違いが俱知安とサンモリツの交流において大きな課題でした。その課題を解決するため、両自治体に通信員を置いています。

サンモリツ側の通信員は、ラインハルト・ポーリンガーさん(写真1)です。ライニーさん(愛称)は、少しですが日本語も話すことができ、俱知安にも何度か来たことがあります。平成9年に通信員になり、メールでの情報提供や、俱知安からの留学生のお世話もしてくれています。



俱知安側の通信員は、九津見真由美さん(写真2)です。九津見さんは英語がとても堪能で、5月にサンモリツの方々に来町したときには通訳も務めてくださいました。7月の町民海外研修にも参加し、サンモリツの方たちと交流してきました。通信員は九津見さんで3代目です(平成16年)。ライニーさんと九津見さん。2人の通信員が英語で情報交換をし合うことで、言葉の壁を乗り越えてきました。今年の交流事業すべてに参加された九津見さんから、感想を伺いました。

通信員・九津見さんのコメント

この度のサンモリツ・俱知安姉妹都市提携50周年を記念して行われた5月のサンモリツ派遣団の俱知安訪問

と、7月のサンモリツへの町民海外研修と両方に関わることができ、とても良い経験をさせていただきました。

5月のサンモリツ派遣団の俱知安訪問では、通信員としてサンモリツとの連絡担当に加え、実際に派遣団訪問の際には千歳へのお迎え、お見送りまで毎日通訳を兼ねて、3日間全行程と一緒に過ごしました。サンモリツ団員は、俱知安の厚い歓迎と対応に大変感激しておられ、特に全員日本食が大好きで、どの食事も大変美味しいと喜んでいました。



7月の町民海外研修は町民としての参加でしたが、事前からの準備、サンモリツとの打ち合わせを担当しました。3日間の滞在日程に關しての連絡は、複雑な部分も多く大変でしたが、実際のサンモリツ滞在はとても楽しく勉強になりました。サンモリツ側の素晴らしいおもてなしで、心に残る素敵な思い出ができました。また、サンモリツ市長は俱知安の方々が大変よくしてくれましたので、そのお礼ですと仰って下さいました。

最後になりましたが、このような好機を与えて下さった俱知安町に感謝致します。また通信員として今後もお役に立てるよう頑張りたいと思います。

お知らせ第4弾 もやせるごみの固形燃料化处理まで5カ月!

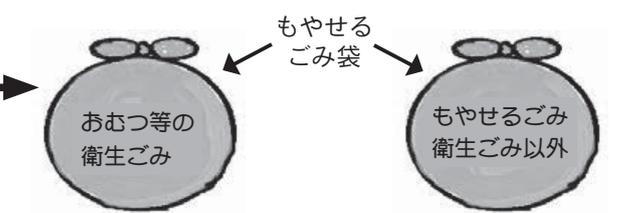
★平成26年12月から分別を試行します★

【今回はおむつの捨て方です】



おむつ等の衛生ごみ おむつ等衛生ごみだけでもやせるごみ袋(小サイズ)に余るようでしたら、透明か半透明の袋に入れて、もやせるごみ袋と一緒に投入しましょう。

← もやせるごみ袋



おむつ等の衛生ごみが多い場合、他のもやせるごみと分けてもやせるごみ袋に入れて出して下さい。

お問い合わせ
 ★町環境対策課
 ☎ 0136-56-8008
 ★清掃センター
 ☎ 0136-22-5355

収集したごみは手作業で固形燃料化するごみと衛生ごみに分けますので、ご協力をお願いします。

「町内ニュースをお知らせします」

北海道原子力防災訓練

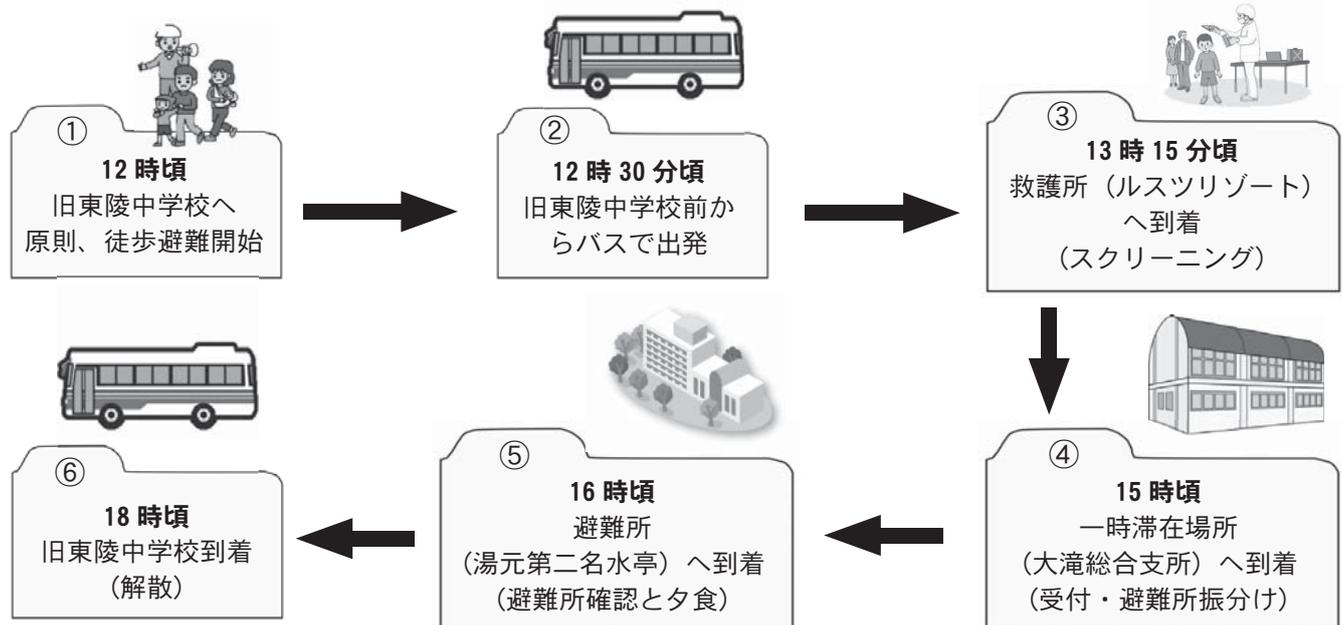
次のとおり原子力防災訓練を行います。
皆さまのご協力をお願いいたします。

- ◆訓練日：平成26年10月24日（金）
- ◆避難先：伊達市大滝区（湯元第二名水亭）
- ◆時間：11時頃～18時頃（夕食（非常食）あり）
- ◆訓練の流れ（町民関係分）

訓練参加対象町内会等

①六郷親交会	②六郷自治会	③羊蹄団地自治会
④琴和町内会	⑤七栄振興会	⑥法人八号振興会
⑦東栄会	⑧北部連合会	⑨巽・豊岡連合会
⑩八幡連合会	⑪寒別連合会	

※次回訓練から、避難先の選定によって訓練対象町内会が決まります。（来年度以降の訓練の避難先は千歳市、苫小牧市、登別市、室蘭市のいずれかとなります）



「北海道シェイクアウト訓練」に参加しましょう！

- ◆日時：平成26年10月15日 10時00分～10時01分（1分間の訓練）
- ◆場所：その場で（今回の訓練は、主に屋内にいる方を対象とします）
- ◆方法：① Drop!（揺れに倒される前に姿勢を低く）
② Cover!（手や腕で頭や首を守って）
③ Hold on!（揺れが収まるまで、じっとして）
- ◆参加：www.shakeout.jpへアクセスし登録してください。

詳細は、町広報紙10月号折り込みリーフレットをご覧ください。

お問い合わせ
町総務部総務課 ☎ 0136-56-8000

小・中学生の活躍
全道・全国大会へ出場！

今年の夏も、小・中学生がスポーツで大活躍しました。小学生では野球と陸上競技、中学生ではソフトボール、バドミントン、陸上競技、水泳で全道大会へ出場しました。中でも陸上競技の活躍は素晴らしく、小学生全道大会には19名の児童が出場し、ソフトボール投げ競技において4名が入賞しました。

中学生陸上では3名が中体連全道大会に出場し、男子1名が走り幅跳びで6位、女子1名が800mで4位、1500mで6位に入賞しました。女子800mの俱知安中学校3年住吉さんは、香川県で行われた全道大会にも出場しました。残念ながら予選敗退でしたが、全国の舞台上で走れたことは素晴らしい経験になったと思います。

その他の競技でも、入賞は出来ませんでしたでしたが、全選手が立派に戦い抜いてくれました。全道・全国大会は、誰でも出られる大会ではありません。入賞した子も、惜しくも成績が振るわなかった子も、大舞台でライバルたちと切磋琢磨し、全力で戦えたことは、今後に活きると思います。今年の経験をバネにして、さらに上を目指してチャレンジを続けてほしいと思います。



（写真左から）全道野球出場チームの代表者4名／全道陸上出場の小学生／中体連全道大会出場の中学生